北國外為 Web

お客さま操作マニュアル

~基本操作編~

第4.0版

令和5年2月

株式会社 北國銀行

目次

1. ログイン	1
 操作手順 1.1 ログイン トップ (外為) 画面 	2
	7
1 概要	8
2 操作手順 21 操作履歴院会 22 企業 静め 照会・変更 23 外為権限の照会・変更 24 依頼人 静め 登録 25 依頼人 静め 登録 26 受益者 静め 登録 27 受益者 静め 意込 (仕向送金を例とします) 28 送金目的 静め 登録 29 送金目的 静め 意込	910121517182022
3. 便利な機能	25
 テンプレート機能	
2 複写作成 2.1 複写作成(仕向送金を例とします)	
3 一時保存	31
4 添付ファイルの登録・照会4.1 添付ファイルの登録(仕向送金を例とします)4.2 添付ファイルの照会	33

5 金融機制 青根	37
5.1 金融機関青報(仕向送金を例とします)	37
4. パスワードの変更	39
1 概要	40
2 操作手順	41
 2.1 ご自身のパスワード変更 2.2 パスワード利用停止の解除(マスターユーザ/管理者ユーザのみ) 2.3 他ユーザのパスワード変更(マスターユーザ/管理者ユーザ) 2.4 パスワード・強制変更 2.5 パスワード・有効期限切れ 	43 45 49
5. メールアドレスの変更	52
1 概要	53
2 操作手順	53
2.1 メールアドレスの変更(マスターユーザ/管理者ユーザ)	53
6. 印刷・ファイル取得	57
1 印刷	
2 ファイル取得	61
21 操作手順	61

1. ログイン

1 操作手順

1.1 ログイン

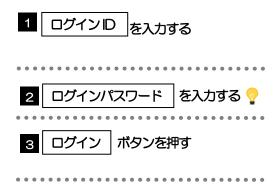
1.1.1 当行のホームページを表示して、[ログイン]を押します。

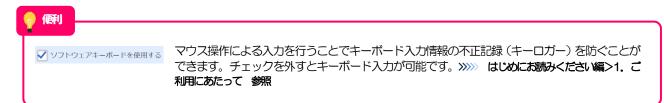


1 ログイン ボタンを押す

1.1.2 ログイン画面を表示して、ログインします。







y∓

>Windows のバージョンにより、「Windows セキュリティ」の内容が異なりますが、操作方法は同じです。

1.1.3 トップページ(管理)を表示して、[外為メニューへ]を選択します。





- ▶ログインを行った際、「追加認証」画面が表示されることがあります。
 - 画面が表示された場合は、お客さまが登録された質問に対する回答を入力のうえ、「認証」ボタンを押してください。
- ▶ログインを行った際、「ログイン時お知らせ」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、お知らせ内容をご確認のうえ「次へ」ボタンを押してください。
- ▶ログインを行った際、「パスワード強制変更」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合は、P.48 をご参照ください。
- ▶ログインを行った際、「メールアドレス確認」または「メールアドレス訂正」画面が表示されることがあります。 画面が表示された場合、一般ユーザの方はマスターユーザまたは管理者ユーザにメールアドレスの変更を依頼してください (マスター―ユーザ/管理者ユーザの方はご自身で変更可能です。>>>> P.52 参照)

1.1.4 トップ(外為)画面が表示されます。



A ⊁E

▶「外為メニューへ」ボタンを押下した際、「認証状態が変更されました。再度ログインしてください。」と表示されることがあります。その場合は、おそれいりますが、再度ログインをやりなおしてください。 (>>>> P.2 参照)



トップ(外為)画面

北國外為Webのトップ画面であり、この画面から各種外為サービスメニューを選択します。 また、当行からのお知らせなどを掲載しておりますのでご確認ください。



⑤ ↓ 仕向送金	仕向送金サービスが利用できます。>>>>> 外国送金受付サービス編 参照
曼点 輸入	輸入信用状開設サービスが利用できます。 輸入信用状条件変更サービスが利用できます。 >>>> 輸入信用状受付サービス編 参照
承認	当行へのお取引の申込みを承認または差戻しすることができます。 >>>>> <u>承認編</u> 参照
車 各種管理	依頼人情報などの各種登録や設定を行うことができます。 >>>> P.7 参照



外為取引を終了する場合

1 管理メニューヘ ボタンを押す

トップページ(管理)に戻ります。

ログアウトする場合

2 ログアウト ボタンを押す

北國外為Webを終了し、ログアウトします。

公示相場を照会する場合

3 公示相場 ボタンを押す

当行の公示相場情報を照会できます。

4 ご利用になる業務のメニュータブを押す



▶ブラウザの戻るボタンはご利用にならないでください。

≭€

▶ヘッダ(画面右上)の「ご利用履歴」リンクを押すと、ご自身が北國外為Webにログインした日時(過去3件)が表示されます。

ご利用履歴



▶ヘッダ(画面右上)のユーザ名リンクを押すと、ご自身のユーザ情報が表示されます。

外為太郎 管理者ユーザー 株式会社ABC商事 外為太郎 様 tarog(@abc.co.jp

- ▶「お知らせ」には、当行からのお知らせやご連絡事項などを表示します。
- ▶「作成中のお取引」には、ご自身が一時保存した取引や、承認者より差戻しされた取引の件数を業務ごとに一覧表示します。
- ▶「承認待ちのお取引」には、ご自身が承認者に指定された取引の件数を業務ごとに一覧表示します。
- → <u>せ向送金</u> を押すと、該当業務の各種取引一覧を直接表示することができます。(メニュー選択などの操作を省略することができます。)
 - 作成中取引一覧
 - ・ 承認待ち取引一覧

2. 各種管理

1 概要

承認パターンの設定やユーザの外為権限の設定などを行うことができます。

操作履歴 照会	ご自身の操作履歴を照会することができます。 「全履歴照会」の権限を保有するユーザは、全ユーザの操作履歴を 照会することができます。 >>>>> P.9 参照
企業情報 照会・変更	お客さま社内の承認パターンの設定を変更することができます。 >>>>> P.10 参照 お客さまの企業情報やご利用可能な取引メニューを照会することも できます。
外為権限 照会·変更	ユーザに設定された外為取引権限を変更することができます。 »»» P.12 参照 新たに追加されたユーザへ外為取引権限の設定を行うこともできます。
依頼人情報 登録	依頼人情報(仕向送金の送金人情報など)を事前に登録することができます。 >>>> P.15 参照 登録した依頼人情報は仕向送金依頼画面などで呼び出すことで、入力手間を省くことができます。 >>>> P.17 参照
依頼人情報 照会·変更·削除	依頼人情報は、修正・削除を行うこともできます。
受益者情報 登録	受益者情報(仕向送金の受取人情報など)を事前に登録することができます。 >>>> P.18 参照 登録した受益者情報は仕向送金依頼画面などで呼び出すことで、入力手間を省くことができます。 >>>> P.20 参照
受益者情報 照会・変更・削除	受益者情報は、修正・削除を行うこともできます。
送金目的情報登録	送金目的情報 (送金目的、送金理由) を事前に登録することができます 3000 P22 参照 登録した送金目的情報は仕向送金依頼画面などで呼び出すことで、入の手間を省くことができます。 3000 P24 参照
送金目的情報 照会・変更・削除	送金目的情報は、修正・削除を行うこともできます。

2 操作手順

2.1 操作履歴照会

- 2.1.1 トップ(外為)を表示して、[各種管理]> [操作履歴]> [照会]を選択します。
- 2.1.2 操作履歴照会画面を表示して、 [絞り込み] を押します。

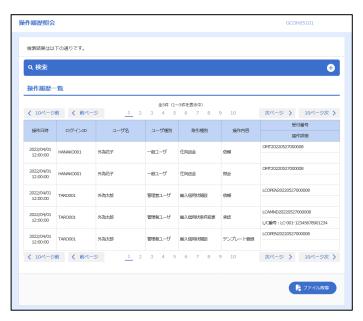




y₹

- ▶操作日が1年前までの操作履歴が照会できます。
- ▶「全履歴照会」の権限を保有するユーザは、全ユーザの操作履歴を照会することができます。
- ▶操作履歴は、最大3,000件まで表示されます。

2.1.3 検索結果の操作履歴が表示されます。

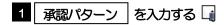


2.2 企業情報の照会・変更

2.2.1 トップ (外為) を表示して、 [各種管理] > [企業情報] > [照会・変更] を選択します。

2.2.2 企業情報を変更し、 [内容確認] を押します。





業務ごとに「承認なし」/「シングル承認」/「ダブル承認」を選択することが可能です。

2 内容確認 ボタンを押す

y₹

▶承認パターンによってお取引の申込みまでの操作が異なります。(>>>>> <u>はじめにお読みください</u>編 参照)

承認パターン	説明
承認なし	お取引の申込みにあたり、お客さま社内での事前承認を不要とするパターンです。 依頼データ作成者が依頼操作を行った時点で当行へのお申込みが完了します。
シングル承認	お客さま社内で事前の承認を経たうえでお取引の申込みを行うパターンです。 依頼データ作成者が承認者 1 名を指定して依頼操作を行ったのち、承認者が承認操作を 行った時点で当行へのお申込みが完了します。
ダブル承認	お客さま社内で2段階の承認(一次承認→最終承認)を経たうえでお取引の申込みを行う パターンです。 依頼データ作成者が2名の承認者(一次承認者・最終承認者)を指定して依頼操作を 行ったのち、一次承認→最終承認操作が行われた時点で当行へのお申込みが完了します。

▶「シングル承認」、または「ダブル承認」から承認パターンを変更する際、お客さま社内で承認が完了していない取引がある場合は、承認パターンの変更はできません。

下記いずれかの対応を行ってください。

- ・ 承認を完了させる
- ・ 承認依頼を取り下げる (引戻し)

2.2.3 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.2.4 企業情報の変更は完了です。

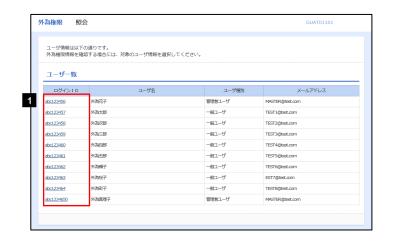


業務選択画面に戻る場合

1 各種管理メニューへ ボタンを押す

2.3 外為権限の照会・変更

- 2.3.1 トップ(外為)を表示して、[各種管理]> [外為権限]> [照会・変更]を選択します。
- 2.3.2 権限を変更するユーザの [ログインID] リンクを押します。



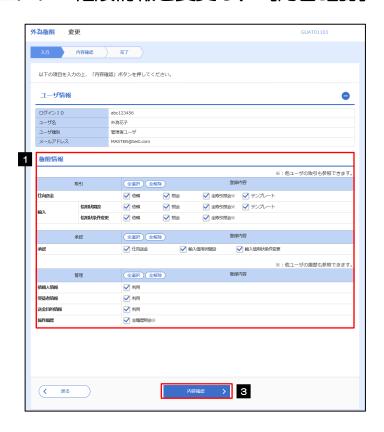
1 ログインID リンクを押す

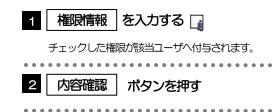
2.3.3 ユーザの情報を確認し、「変更」を押します。



1 変更 ボタンを押す

2.3.4 権限情報を変更し、 [内容確認] を押します。





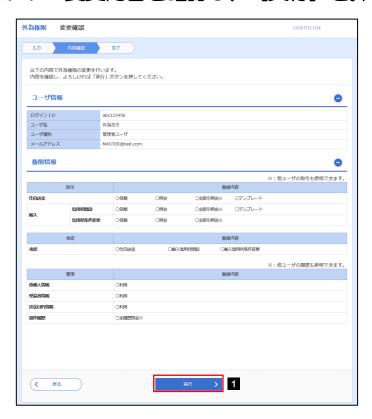
y₹

▶権限情報の登録内容欄をチェックした場合、以下の機能が利用できます。

登録内容	説明		ユーザ	
安秋小台			管理者	
依頼	対象取引の依頼データを作成することができます。	0	Δ	
照会	自身が作成した取引、または自身が承認者に指定された取引を照会することができます。	0	Δ	
全取引照会	他ユーザの取引を含むすべての取引を照会することができます。	0	\triangle	
テンプレート管理	テンプレートの登録・変更を行うことができます。>>>>> P.26 参照	0	Δ	
承認	対象取別の承認操作を行うことができます。	0	Δ	
利用(依頼人情報)	依頼人情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P.15 参照	0	Δ	
利用(受益者情報)	受益者情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P.18 参照	0	Δ	
利用(送金目的情報)	送金目的情報の登録・変更を行うことができます。>>>>> P22 参照	0	Δ	
全履歴照会	全ユーザの操作履歴を照会することができます。	0	0	

- △:「管理者権限分離機能」をご利用のお客さまは設定できません。
- ▶「管理者権限分離機能」とは、管理者ユーザに設定できる権限を管理系業務の操作に限定し、実際の取引に関わる操作は一般ユーザのみ利用可能とする機能のことです。
- ▶「企業情報の照会・変更」(>>>>> P.10)、および「外為権限の照会・変更」(本操作)は、管理者ユーザのみご利用可能です。(一般ユーザはご利用になれません。)

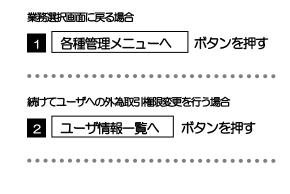
2.3.5 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.3.6 外為取引権限の変更は完了です。

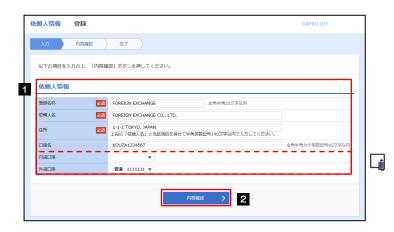


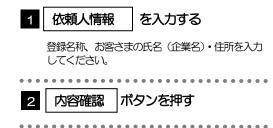


2.4 依頼人情報の登録

2.4.1 トップ(外為)を表示して、[各種管理]> [依頼人情報] > [登録]を選択します。

2.4.2 依頼人情報を入力して、 [内容確認] を押します。





y∓

▶円貨□座、または外貨□座は1□座のみ入力可能であるため、複数の□座を登録する場合は、複数の依頼人情報に分けて「登録名称」で識別できるようにしておくと便利です。

【登録例】

登録名称	外貨□座
ABC TRADING (USD)	米ドル□座
ABC TRADING (EUR)	ユーロロ座

- ▶登録した依頼人情報は、以下の取引で読み込むことができます。
 - 仕向送金依頼
 - 輸入信用状開設依頼
- ▶依頼人情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

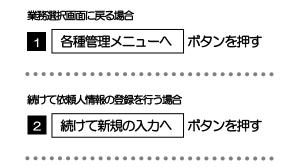
2.4.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

2.4.4 依頼人情報が登録されました。





2.5 依頼人情報の読込(仕向送金を例とします)

2.5.1 仕向送金依頼画面で [送金人情報] を押します。 🖫



- **y**₹
 - ▶ 輸入信用状の場合は [依頼人情報] ボタンを押します。(仕向送金の [送金人情報] とボタン名は異なりますが、機能は同じです。)
 - ▶選択した依頼人情報は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

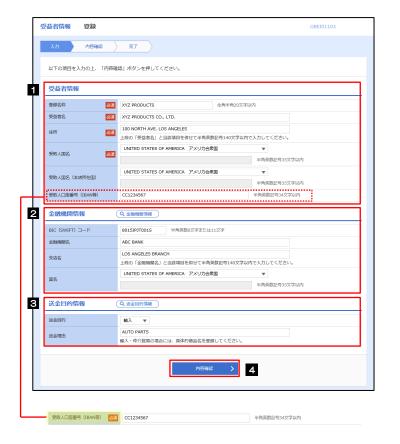
/★本西 L M≢キロ	አ	力画面
依頼人情報	仕向送金依頼	輸入信用状開設依頼
依頼人情報	送金人	ご依頼人(APPLICANT)
依頼人名	送金人名	依頼人名 (NAME)
住所	送金人住所	住所 (ADDRESS)
□座名	_	_
円貨□座	円貨□座	_
外貨□座	外貨□座	_

- ▶読み込んだ依頼人情報を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力]
 - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力]

2.6 受益者情報の登録

2.6.1 トップ(外為)を表示して、[各種管理]> [受益者情報] > [登録]を選択します。

2.6.2 受益者情報を入力して、 [内容確認] を押します。



1 受益者情報 を入力する

送金受取人、または信用状受益者の氏名(企業名)、住所、国名、口座番号を入力してください。

2 金融機関情報 を入力する

送金先銀行(受取人銀行)、または信用状通知銀行の BIC(SWIFT)コード、金融機関名、支店名、国名を入力してください。

※BC (SWIFT) コードは、8 桁または11 桁で 入力してください

3 送金目的情報 を入力する

• • • • • • • • • • • • •

送金目的、送金理由を入力してください。 ※送金受取人の場合のみ入力してください。(信用 状受益者の場合は不要です。)

4 内容確認 ボタンを押す

y₹

- ▶登録した受益者情報は、以下の取引で読み込むことができます。
 - 仕向送金依頼
 - 輸入信用状開設依頼
- ▶受益者情報は、お客さま社内で1,000件まで登録できます。
- ▶BIC コード(Bank Identifier Code)とは、銀行間通信網(SWIFT)において金融機関を特定するための国際標準です。

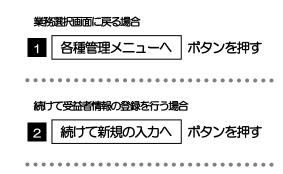
2.6.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

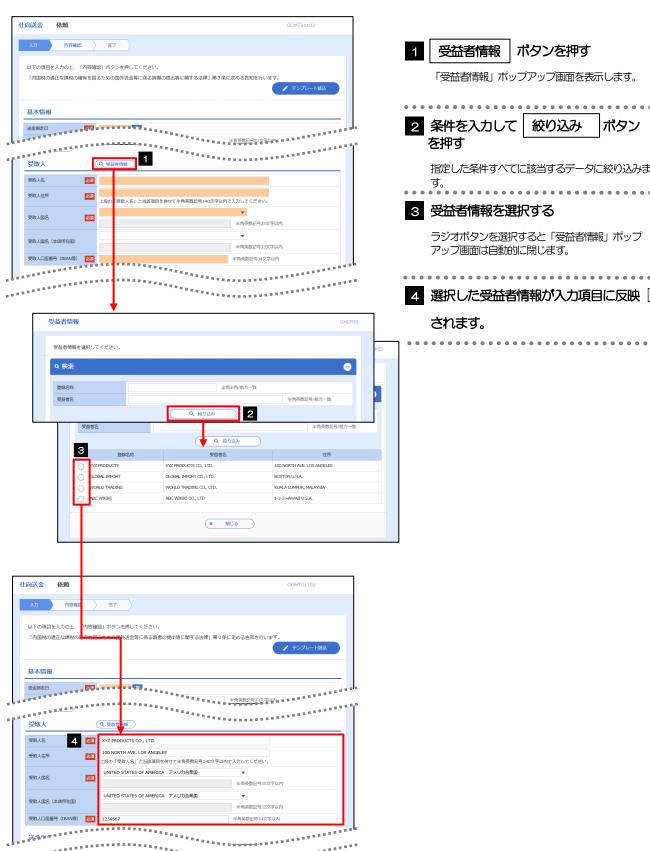
2.6.4 受益者情報が登録されました。





2.7 受益者情報の読込(仕向送金を例とします)

2.7.1 仕向送金依頼画面で [受益者情報] を押します。



1 受益者情報 ボタンを押す

「受益者情報」ポップアップ画面を表示します。

2 条件を入力して 絞り込み ボタン

指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みま

3 受益者情報を選択する

ラジオボタンを選択すると「受益者情報」ポップ アップ画面は自動的に閉じます。

4 選択した受益者情報が入力項目に反映 🖟



> 選択した受益者情報は、各画面の入力項目に以下のとおり読み込まれます。

W++++10	入力画面		
受益者情報 	仕向送金依頼	輸入信用状開設依頼	
◎受益者情報	◎受取人	◎受益者 (BENEFICIARY)	
受益者名	受取人名	受益者名(NAME)	
住所	受取人住所	国名・住所(ADDRESS)	
受取人国名	受取人国名	_	
受取人国名(本店所在国)	受取人国名(本店所在国)	_	
受取人口座番号(IBAN等)	受取人口座番号(IBAN等)	_	
◎金融機関情報	◎送金先銀行	©通知銀行 (ADVISING BANK)	
BIC (SWIFT) ⊐-ド	BIC (SWIFT) ⊐-ド	BIC (SWFT) ⊐-ド	
金融機関名	送金先銀行名	金融機関名(NAME)	
支店名	支店名•支店所在地	店名 (BRANCH)	
国名	国名	国名・住所(ADDRESS)	
◎送金目的情報	◎送金目的•許可等	_	
送金目的	送金目的	_	
送金理由	送金理由	_	

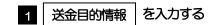
- ▶読み込んだ受益者情報を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力]
 - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力]

2.8 送金目的情報の登録

2.8.1 トップ(外為)を表示して、[各種管理]> [送金目的情報]> [登録]を選択します。

2.8.2 送金目的情報を入力して、 [内容確認] を押します。





登録名称、送金目的や理由を入力してください。 ※送金目的は"輸出"以外を選択してください。 ※送金目的を"輸入""仲介貿易"とした場合は、 送金理由には「具体的な貿易商品名」を入力して ください。

2 内容確認 ボタンを押す

y₹

▶登録した送金目的情報は、仕向送金の依頼画面で読み込むことができます。

▶送金目的情報は、お客さま社内で50件まで登録できます。

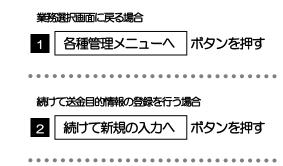
2.8.3 登録内容を確認し、 [実行] を押します。



1 実行 ボタンを押す

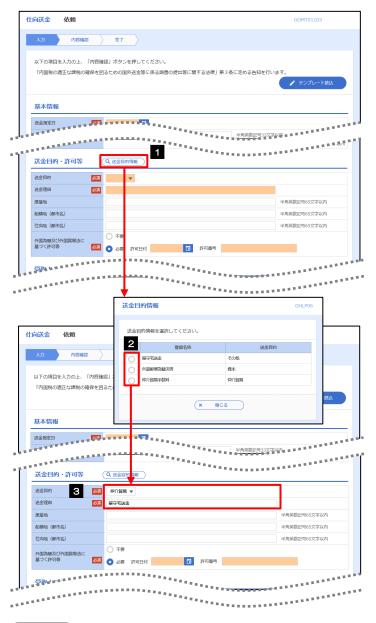
2.8.4 送金目的情報が登録されました。





2.9 送金目的情報の読込

2.9.1 仕向送金依頼画面で [送金目的情報] を押します。



1 送金目的情報 ボタンを押す

「送金目的情報」ポップアップ画面を表示します。

2 送金目的を選択 🔓

ラジオボタンを選択すると「送金目的情報」ポップ アップ画面は自動的に閉じます。

3 選択した送金目的情報を入力項目に読み込み

∡¥€

- ▶仕向送金依頼画面では、「送金目的」が"輸出"の送金目的情報は表示されません。
- ▶読み込んだ送金目的情報を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力]

3. 便利な機能

1 テンプレート機能

テンプレートとは同一受取人への仕向送金など、定型的な取引の依頼内容をテンプレート(雛型)として登録しておく機能です。

登録したテンプレートは次回以降の仕向送金依頼画面で呼び出すことで、入力の手間を省くことができます。

∦ ⊁E

- ▶テンプレート機能は以下の取引が対象です。
 - ・仕向送金依頼
 - ·輸入信用状開設依頼
- ▶テンプレートは、対象取引ごとに 1,000 件まで保存できます。 保存期限はありません。
- ▶取引選択画面の「テンプレートを登録」ボタン押下で、新規のテンプレートを登録することもできます。
- ▶取引選択画面の「テンプレートの照会・修正・削除」ボタン押下で表示された登録済みのテンプレートを修正・削除することもできます。

1.1 テンプレート保存(仕向送金を例とします)

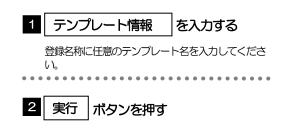
1.1.1 仕向送金依頼結果画面(または修正結果画面、照会結果画面) で [テンプレート保存] ボタンを押します。



1 テンプレート保存 ボタンを押す

1.1.2 登録名称を指定して [実行] ボタンを押します。





1.1.3 テンプレート保存の完了です。





テンプレートは、次回以降の取引で、以下の画面より呼び出すことができます。(呼び出し方 »>>>> P.28 参照)

· 仕向送金依頼 [画面入力]

×E

·輸入信用状開設依頼 [画面入力]

1.2 テンプレート読込(仕向送金を例とします)

1.2.1 仕向送金依頼画面で [テンプレート読込] ボタンを押します。



1 テンプレート読込 ボタンを押す

1.2.2 一覧より呼び出すテンプレートを選択します。



一覧の内容を絞り込みたい場合1 条件を入力して 絞り込み ボタンを 押す指定した条件すべてに該当するデータに絞り込みます。2 登録名称 リンクを押す

1.2.3 仕向送金依頼画面にテンプレート内容が読み込まれました。



y₹

- ▶日付や金額など、依頼の都度変更となる項目はテンプレート保存対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、テンプレートの内容が反映されます。
- ▶呼び出したテンプレートの内容を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力]
 - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力]

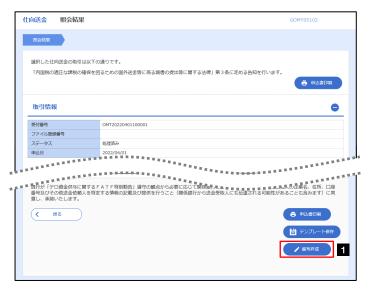
.

2 複写作成

「取引照会」で照会した内容を、複写/再利用したうえで、新しい依頼取引を作成することができます。

2.1 複写作成(仕向送金を例とします)

2.1.1 照会結果画面で [複写作成] ボタンを押します。



1 複写作成 ボタンを押す

2.1.2 仕向送金依頼画面に複写内容が読み込まれました。



- **₩**₹
 - ▶複写作成は、以下の取引が対象です。
 - ・仕向送金依頼
 - ·輸入信用状開設依頼
 - ▶ 複写作成は、依頼権限が設定されたユーザのみご利用いただけます。(照会権限のみ設定されたユーザは、「複写作成」 ボタンは表示されません。) 必要に応じ、操作権限を変更してください。 >>>> P.12 参照
 - ▶日付や金額など、依頼の都度変更となる項目は複写対象外となりますので、入力が必要です。 それ以外の項目については、複写した内容が反映されます。
 - ▶複写作成された内容を利用して、入力を続行してください。
 - ・仕向送金依頼 [画面入力]
 - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力]

3 一時保存

- お取引内容を入力中に作業を中断したい場合、入力途中の内容を保存することができます。作業を再開したい場合は、「作成中取引一覧」から一時保存した内容を呼び出すことができます。(P.32 参照)

3.1 一時保存

3.1.1 仕向送金依頼画面(または修正画面)で[一時保存]を押します。

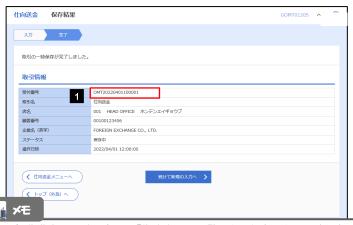




y₹

- ▶一時保存は、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用状条件変更の依頼画面、および修正画面でのみご利用いただけます。
 ※ファイル登録による一括依頼画面ではご利用いただけません。
- ▶依頼画面で一時保存した取引は、「作成中取引一覧」から呼び出したのち、修正画面から再度一時保存(上書き再保存)することができます。(再保存後も同様に、「作成中取引一覧」から呼び出したのち再び再保存することができます。)
 ※ファイル登録による一任体値取引についてま、一任体値終行に見見しく差更しく返却となった個人の取引については、作
 - ※ファイル登録による一括依頼取引についても、一括依頼後に引戻し/差戻し/返却となった個々の取引については「作成中取引一覧」からの呼出し→修正画面からの一時保存が可能です。)
- ▶1 ユーザにつき、仕向送金、輸入信用状開設、輸入信用条件変更ごとに25 件まで取引を保存できます。
- ▶一時保存された取引の保存期間は、保存した日から1年間です。
- ▶一時保存できない場合、画面の上側にメッセージが表示されますので、確認、および入力内容を修正してください。

一時保存の完了です。



1 受付番号 を控える 4

▶作業を再開する際に、「作成中取引一覧」から保存した取引を選択するのに利用します。

3.2 作業の再開

3.2.1 トップ(外為)を表示して、[仕向送金]> [作成中取引の 修正・削除]を選択します。

3.2.2 作成中取引一覧画面を表示して、 [受付番号] リンクを押します。

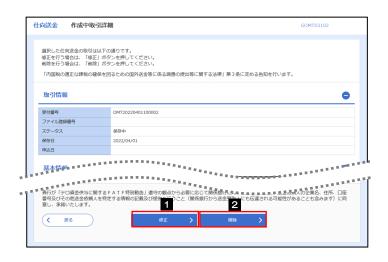


1 一時保存した取引の 受付番号 リンクを押す



- ▶一時保存した取引のステータスは、「保存中」です。
- ▶「作成中取引一覧」については、外国送金受付サービス編≫2.操作手順をご参照ください。

3.2.3 一時保存した取引が呼び出されます。



呼び出した取らを修正する場合

1 修正 ボタンを押す

呼び出した取らを削除する場合

2 削除 ボタンを押す

4 添付ファイルの登録・照会

4.1 添付ファイルの登録(仕向送金を例とします)

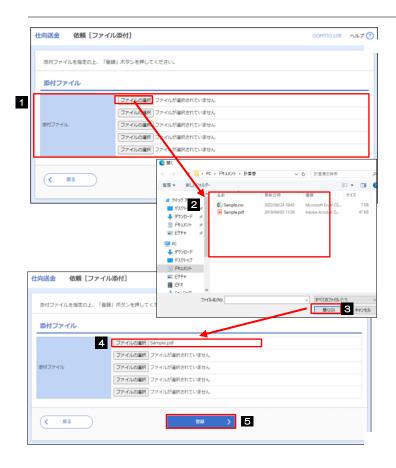
お取引の申込にあたり、必要書類をPDF または画像形式のファイルで添付することができます。

4.1.1 仕向送金依頼画面を表示して、 [ファイル選択] を押します。



1 ファイル選択 ボタンを押す

4.1.2 ファイルを指定し、 [登録] を押します。



y₹

▶添付ファイルは、以下の形式が登録可能です。(但し、「HEIC」形式については、WindowsPC では参照できない 形式のため、照会時に「JPEG」形式に変換します**1。)

※1: HEIC 形式とは iPhone (iOS) および iPad (iPadOS) が採用する画像形式であり、Windows の標準機能ではサポートされないため、iPhone/ iPad から撮影した画像が添付された場合は、汎用的な画像形式(JPEG)に変換します。

ファイル形式	拡張子	備考
PDF	.pdf	
JPEG	.jpg	起表子は「jpg」「jpeg」のいすれも可能です。
OI LG	.jpeg	
PNG	.png	
GIF	.gif	
HEIC	.HEIC	照会時(ダウンロード時)に「JPEG」形式(jpg)に変換します。

- ▶仕向送金の場合は最大5ファイルまで添付可能です。(輸入信用状開設/条件変更は1ファイルのみ)
- ▶ファイル名は50桁以内(拡張子込み)、ファイルサイズはいずれも5MB以内としてください。
- ▶既に添付ファイルが登録されている場合は、「削除」ボタンが表示されますので、必要に応じて削除してください。
- ▶添付ファイルを差し替えしたい場合は、添付ファイルを削除したのち、再度登録をしてください。

4.1.3 添付ファイルが登録されました。







- ▶取引への添付ファイルの登録が完了したら、入力を続行してください。
 - ·仕向送金
 - ·輸入信用状開設
 - ·輸入信用状条件変更

4.2 添付ファイルの照会

作成中のお取引やお申込いただいたお取引にお客さまご自身が登録された添付ファイルを照会することが できます。

照会可能な添付ファイルは以下のとおりです。

サービス種類	保存期限	備考
仕向送金	「送金指定日」の1ヶ月後応当日まで	
輸入信用状開設	「発行希望日」の1ヶ月後応当日まで	
輸入信用状条件変更	「変更指定日」の1ヶ月後応当日まで	

※1:保存期間を過ぎたファイルは、照会できません。(画面にはファイル名のみ表示され、リンクを押すことができません。)

5 金融機関情報

送金先銀行などに指定可能な金融機関情報(BIC(SWIFT))コードが一覧表示されます。 金融機関情報一覧で選択した金融機関の情報は、画面の入力項目に読み込まれます。

5.1 金融機関情報(仕向送金を例とします)

5.1.1 [金融機関情報] を押します。



√ ×€

- ▶金融機関情報は、以下の項目に読み込むことができます。

- ▶読み込んだ金融機関情報を利用して、入力を続行してください。
 - · 仕向送金依頼 [画面入力]
 - ·輸入信用状開設依頼 [画面入力]

4. パスワードの変更

1 概要

お客さまのパスワード(ログインパスワード、確認用パスワード)の変更手順などについて説明します。 ご自身の状況にあわせて手順をご確認ください。 パスワードは**トップページ(管理)**から各種操作を行うことができます。

■ご自身のパスワードを変更したい

「利用者管理」からご自身のパスワードを変更してください。>>>> P.40 参照 パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

■パスワードが利用停止になってしまった

マスターユーザ、または管理者ユーザへ利用停止の解除を依頼してください。 >>>> P.42 参照 併せて、パスワードの変更も依頼してください。 >>>> P.44 参照 パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利用されるパスワードに変更してください。 >>>> P.48 参照 ご自身以外にマスターユーザ、または管理者ユーザがいない場合は、北國外為Webサポートデスクまでご連絡ください。

■パスワードを失念してしまった

.

でご連絡ください。

マスターユーザ、または管理者ユーザへパスワードの変更を依頼してください。>>>> P.44 参照 パスワード変更後にログインを行うと「パスワード強制変更」画面が表示されますので、ご自身が利用されるパスワードに変更してください。>>>> P.48 参照 ご自身以外にマスターユーザ、または管理者ユーザがいない場合は、北國外為Webサポートデスクま

■ログインしたら「パスワード強制変更」画面が表示された

マスターユーザ、または管理者ユーザが登録したパスワードから、ご自身が利用されるパスワードへ変更してください。>>>> P.48 参照

パスワードの変更には、マスターユーザ、または管理者ユーザから連絡されたパスワードを入力する必要があります。

■パスワードの有効期限が切れてしまった

ログインを行うと「パスワード期限切れ」画面が表示されます。>>>>> P.49 参照 パスワードの変更には、現在利用されているパスワードを入力する必要があります。

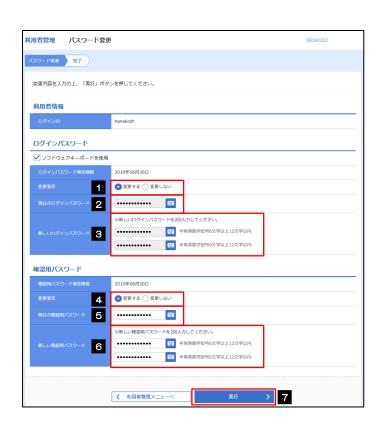
■マスターユーザ、および管理者ユーザがすべて利用停止になってしまった 北國外為Webサポートデスクまでご連絡ください。

2 操作手順

2.1 ご自身のパスワード変更

ご自身のログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

- 2.1.1 トップページ(管理)にて、 [利用者管理] > [パスワード 変更] を選択します。
- 2.1.2 ログインパスワード、確認用パスワードを変更し、 [実行] を押します。





y₹

- ▶現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。 マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。>>>> P.44 参照
- ▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、はじめにお読みください編をご参照ください。

2.1.3 ご自身のパスワードが変更されました。





▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。 有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。>>>> P.49 参照

2.2 パスワード利用停止の解除(マスターユーザ/管理者ユーザのみ)

マスターユーザ、または管理者ユーザは、パスワード利用停止になった他のユーザを解除(利用可能な状態に)することができます。

- 2.2.1 トップページ(管理)にて、 [利用者管理] > [利用者停止・解除] を選択します。
- 2.2.2 利用者停止・解除一覧画面で、利用停止状態を解除したい ユーザを選択し、 [実行] を押します。



1 対象ユーザの 口 にチェック

①対象ユーザの 口 は複数チェックできます。② 「選択 口」をチェックするとご自身を除くすべてのユーザが選択されます。

2 変更後サービス状態 の "利用可能" を選択

3 確認用パスワードを入力

操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。

4 実行 ボタンを押す

y∓

▶一定回数続けて誤ったパスワードを入力した場合、利用停止の状態になります。

状態	説明
ログインパスワード一時利用停止	誤ったログインパスワードを当行所定の規定回数入力すると、一時的に利
	用停止の状態になります。
	一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
ログインパスワード利用停止	「ログインパスワードー時利用停止」が当行所定の規程回数繰り返される
	と、利用停止の状態になります。
	利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。
確認用パスワード一時利用停止	誤った確認用パスワードを当行所定の規定回数入力すると、一時的に利用
	停止の状態になります。
	一時利用停止状態は、一定時間が経過すると自動的に解除されます。
確認用パスワード利用停止	「確認用パスワード一時利用停止」が当行所定の規定回数繰り返されると、
	利用停止の状態になります。
	利用停止状態は、自動的に解除されることはありません。

2.2.3 パスワード利用停止が解除されました。



引続き該当ユーザのパスワード変更を行う場合

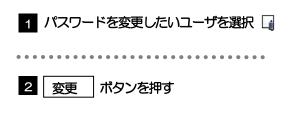
1 「他ユーザのパスワード変更」の操作手順へお進みください。>>>> P.44 参照

2.3 他ユーザのパスワード変更(マスターユーザ/管理者ユーザ)

マスターユーザ、または管理者ユーザは、他のユーザのログインパスワード、および確認用パスワードを変更することができます。

- 2.3.1 トップページ(管理)にて、[利用者管理]>[利用者情報の管理]を選択します。
- 2.3.2 利用者一覧画面でパスワードを変更したいユーザを選択し、 [変更] を押します。



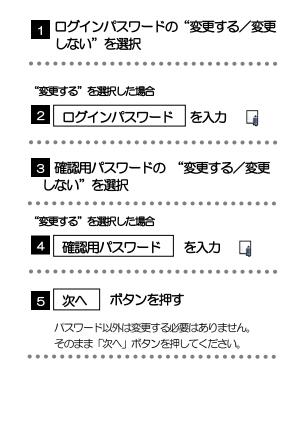


×ŧ

- ▶ご自身のユーザを選択されても、パスワードの変更はできません。
 - ・ご自身のパスワードを変更する >>>> P.40 参照

2.3.3 ログインパスワード、または確認用パスワードを変更し、 [次へ] を押します。





∡ ≭E

- ▶「ログイン時に強制変更する」にチェックした場合、パスワードを変更されたユーザが次回ログインした際に「パスワード強制変更」画面が表示されます。>>>>> P.48 参照
- ▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、はじめにお読みください編をご参照ください。

2.3.4 利用者変更「権限」画面を表示して、「次へ」を押します。



2.3.5 利用者変更[口座]画面を表示して、 [変更] を押します。



1 変更 ボタンを押す

2.3.6 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 確認用パスワード を入力 操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。
2 実行 ボタンを押す

₩

▶変更した項目は、背景をオレンジ色反転して太字で表示されます。

2.3.7 パスワードが変更されました。



パスワードを変更されたユーザが自身のパスワードの変更を行う場合

1 「パスワード強制変更」の操作手順へお 進みください。>>>> P.48 参照

₩

▶パスワードを変更したユーザに、変更後のパスワードを連絡してください。

2.4 パスワード強制変更

マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードを変更された状態でログインすると、「パスワード強制変更」画面に変更対象のパスワードが表示されますので、ご自身のパスワードへの変更を行ってください。

2.4.1 パスワード強制変更画面に表示された変更対象のパスワード を変更し、「実行」を押します。





_ ≭E

- ▶マスターユーザ、または管理者ユーザから連絡されたパスワードを失念された場合、パスワードの変更は行えません。 もう一度、マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。>>>> P.44 参照
- ▶すべてのユーザがパスワードの変更を行えない場合、北國外為Web サポートデスクまでご連絡ください。
- ▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、はじめにお読みください編をご参照ください。

2.4.2 ご自身のパスワードが変更されました。





5 | 実行 | ボタンを押す

トップページ(管理)画面が表示されます。

y₹

▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更をご検討ください。 有効期限を過ぎてもパスワードを変更されていない場合、ログインした際に「パスワード有効期限切れ画面」が表示されます。>>>> P.49 参照

2.5 パスワード有効期限切れ

パスワードの有効期限が切れた状態で、ログインすると「パスワード期限切れ」 画面に変更対象のパスワード が表示されますので、パスワードの変更を行ってください。

2.5.1 パスワード期限切れ画面に表示された変更対象のパスワード を変更し、 [実行] を押します。





¥€

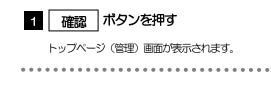
▶現在ご利用いただいているパスワードを失念された場合は、パスワードの変更は行えません。 マスターユーザ、または管理者ユーザにパスワードの変更をご依頼ください。>>>> P.44 参照

▶すべてのユーザがパスワードの変更を行えない場合、北國外為Web サポートデスクまでご連絡ください。

▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、はじめにお読みください編をご参照ください。

2.5.2 ご自身のパスワードが変更されました。







▶パスワードの有効期限が過ぎる前に、パスワードの変更を行ってください。

5. メールアドレスの変更

1 概要

メールアドレスはマスターユーザ、または管理者ユーザにより、トップページ(管理)から変更を行うことができます。

(一般ユーザは変更できませんので、マスターユーザ、または管理者ユーザに変更を依頼してください。)

2 操作手順

2.1 メールアドレスの変更(マスターユーザ/管理者ユーザ)

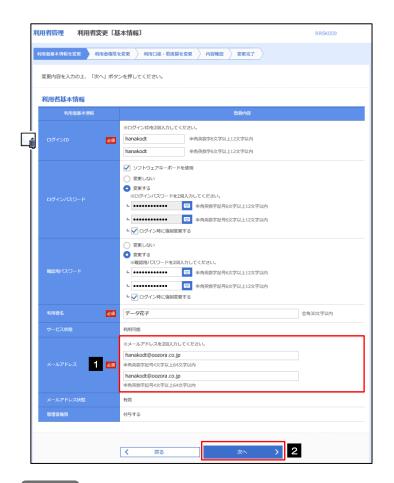
マスターユーザ、または管理者ユーザは、ご自身、および他ユーザのメールアドレスを変更することができます。

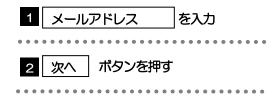
- 2.1.1 トップページ(管理)にて、[利用者管理]>[利用者情報の管理]を選択します。
- 2.1.2 利用者一覧画面でメールアドレスを変更したいユーザを選択し、「変更」を押します。



- 1 メールアドレスを変更したいユーザを選択
- 2 変更 ボタンを押す

2.1.3 メールアドレスを変更し、 [次へ] を押します。





∡₹

▶「ログインID」、「利用者名」も本画面から変更可能です。

「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の変更は、ご利用状況により、必要な操作が異なります。 >>>>> **P.39 参照**

▶「ログインパスワード」、「確認用パスワード」の説明については、はじめにお読みください編≫1. ご利用にあたってをご参照ください。

2.1.4 利用者変更[権限]画面を表示して、 [次へ] を押します。



1 次へ ボタンを押す

す。



1 変更 ボタンを押す

2.1.6 変更内容を確認し、 [実行] を押します。



1 確認用パスワード を入力 操作を行われているご自身の確認用パスワードを入力してください。
2 実行 ボタンを押す

I ≭€

▶変更した項目は、背景をオレンジ色反転して太字で表示されます。

2.1.7 メールアドレスが変更されました。



y₹

▶メールアドレスを変更したユーザに、再ログインを依頼してください。

6. 印刷・ファイル取得

1 印刷

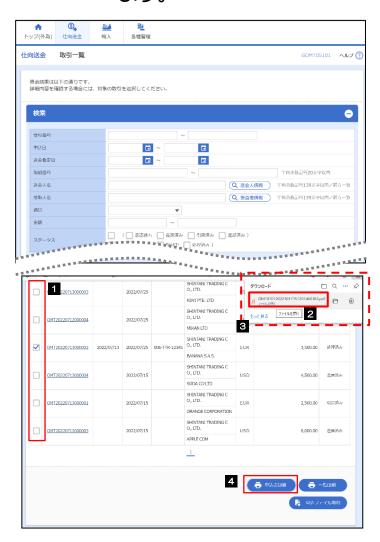
1 印刷

お客さまのお申込内容(申込書)をPDF形式ファイルで印刷できます。

1.1 操作手順

取引一覧画面で、中込書印刷ボタンを押した場合の操作を例として説明します。

1.1.1 トップ(外為)を表示して、[仕向送金]もしくは [輸入] > [取引照会] >対象の取引を選択し [絞り込み]を押します。



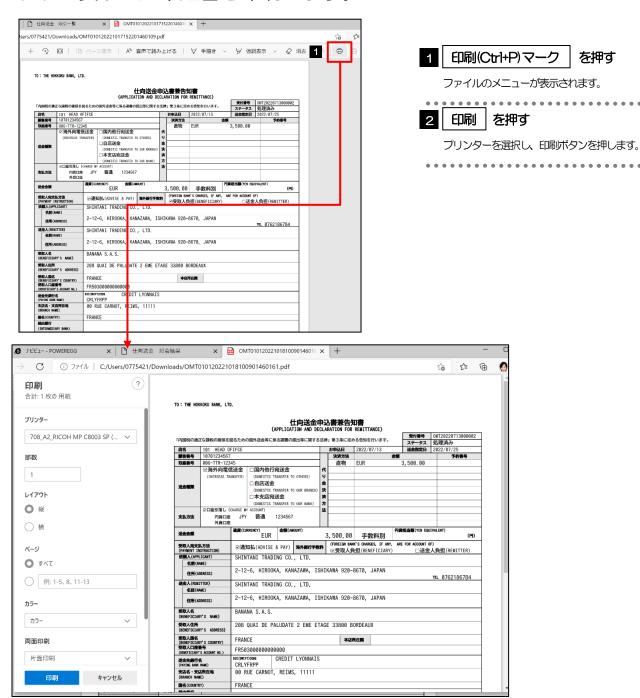
- 1 対象取引の 口 にチェック
 - ①対象取引の 口 は複数チェックできます。
 - ② 「選択 口」 をチェックしますと、 表示している ページの取引 すべてが選択されます。
- 2 申込書印刷 ボタンを押す
- 3 通知バーを表示 ▲
- 4 ファイルを開く ボタンを押す PDF 形式ファイルが表示されます。

⚠ 注意

▶PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。

▶ 3 ~4 は、お客さまが利用されているブラウザにより動作が異なります。 ※ここでは、「Microsoft Edge」をご利用時の例として説明しています。

1.1.2 表示した申込書を印刷します。



1 印刷

I ⊁€

▶印刷できる PDF 帳票は、以下のとおりです。

サービス種類	ボタン名	PDF 帳票 の種類	取3の 選択可否	最大印刷件数
仕向送金	申込書印刷	申込書	0	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件
輸入信用状開設・条件変更	申込書印刷	申込書	0	100件
	一覧印刷	一覧	×	1,000件

^{※1 「}取引の選択可否」欄が"×"(不可)の場合、取引の選択有無に関わらず、すべての取引を一括印刷します。 ただし、一覧印刷については取引ではなく、取引の一覧を印刷します。

^{※2 「}取引の選択可否」欄が"O"(可能)の場合、選択された取引のみ印刷します。 選択可能な取引は同じページに表示されている取引のみで、複数のページを跨いで取引を選択することはできません。



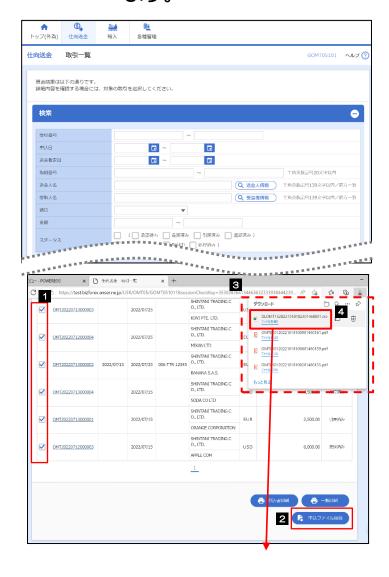
ファイル取得

お客さまのお申込内容(申込書)をファイルとして取得できます。

2.1 操作手順

申込ファイル取得 ボタンを押した場合の操作を例として説明します。

2.1.1 トップ(外為)を表示して、[仕向送金] もしくは [輸入] > [取引照会] >対象の取引を選択し [絞り込み] を押します。

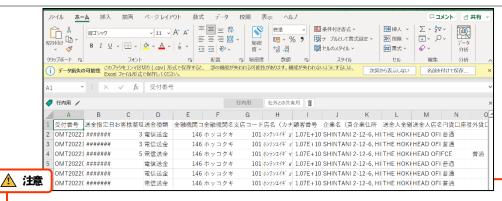


対象取引の □ にチェック

 ①対象取引の □ は複数チェックできます。
 ② 「選択 □」をチェックしますと、表示しているページの取引すべてが選択されます。

 申込ファイル取得 ボタンを押す
 ③ 通知バーを表示 ▲
 グアイルを開く ボタンを押す
 CSV 形式ファイルか表示されます。
 5 所定の場所に保存する

2ファイル取得



ightarrow 3 \sim 5 は、お客さまが利用されているブラウザにより動作が異なります。

※ここでは、「Microsoft Edge」をご利用時の例として説明しています。

I ≭E

▶取得できるファイルは、以下の通りです。

サービス種類	ボタン名	取得ファイル の種類	取らめ 選択可否	最大取得件数	取得ファイル の形式	
り一し人怪気	NG 26				CSV 形式	全銀 形式
仕向送金	申込ファイル取得	申込データ	0	100件	0	_
輸入信用状開設・条件変更	申込ファイル取得	申込データ	0	100件	0	-
管理	ファイル取得	操作履歴データ	×	10,000件	0	_

- ※1「取引の選択可否」欄が"×"(不可)の場合、すべての取引をファイルに一括出力します。
- ※2 「取引の選択可否」欄が "O" (可能) の場合、選択された取引のみファイルに出力します。 選択可能な取引は同じページに表示されている取引のみで、複数のページを跨いで取引を選択することはできません。
- ※3 並び順を変更し再表示した場合、再表示後の順字でファイルに出力されます。
- ※4 操作履歴は、画面に表示されていない操作履歴も取得されます。

6. 印刷・ファイル 取得